

週報

感染性胃腸炎(腸管病原菌)検出

センター受託検査分より

検出菌 ウイルス	平成 27年												平成28年									
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月 ~6日	3月 ~13日	3月 ~20日	3月 ~27日	4月 ~3日	4月 ~10日	4月 ~17日	4月 ~24日
カンピロバクター	117	100	86	166	99	138	164	131	131	116	64	68	72	56	9	25	34	43	44	55	35 (37)	17
病原性大腸菌	227	185	210	229	130	190	195	127	95	134	147	174	140	146	34	38	42	49	43	41	41 (50)	32
腸管出血性大腸菌	0	0	0	0	4	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
サルモネラ	9	2	5	3	7	9	20	37	14	36	19	11	12	4	2	0	0	0	1	1	2	1
黄色ブドウ球菌 MSSA	44	32	29	27	19	31	37	26	18	26	15	25	23	20	5	4	15	1	2	3	5	4
黄色ブドウ球菌 MRSA	20	18	12	15	15	21	15	19	14	17	22	21	11	11	3	7	4	2	7	2	6 (7)	5
腸炎ビブリオ	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	3	1	1	0	0	2	7	8	2	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	2
ロタウイルス	2	0	5	15	3	2	0	0	0	0	1	2	4	19	7	9	8	5	7	8	4	5
アデノウイルス	1	0	1	4	0	3	0	0	0	2	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ノロウイルス	38	22	0	0	0	0	0	0	0	0	0	21	20	20	1	2	2	0	3	3	1	2

* ()は前回集計後に新たに検出された件数を含めて表示しています。
* その他の2件はアエロモナスでした。

広島県感染症発生動向週報

平成28年第16週(4月18日~4月24日)

2 一類・二類・三類・四類感染症及び全数把握五類感染症発生状況

類別	報告数	疾患名	計	西部	西部東	東部	北部	広島市	呉市	福山市
一類	0	発生なし	0							
二類	9	結核	9	1		1		6	1	
三類	0	発生なし	0							
四類	1	日本紅斑熱	1			1				
五類全数	3	アメーバ赤痢	1					1		
		急性脳炎	1					1		
		後天性免疫不全症候群	1					1		

注) 西部…大竹市、廿日市市、府中町、海田町、熊野町、坂町、安芸高田市、安芸太田町、北広島町、江田島市 西部東…竹原市、東広島市、大崎上島町
東部…三原市、尾道市、世羅町、府中市、神石高原町 北部…三次市、庄原市

● 詳しい流行状況は、広島県感染症・疾病管理センターのホームページをご覧ください。 <http://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hcdc/>

広島県感染症情報センター 提供

定点・全数把握疾患週報【広島市】(第16週 4/18~4/24)

広島市感染症対策協議会/広島市感染症情報センター 提供

1. インフルエンザ

定点当たり1.65人と、前週と比べてやや減少しました。なお、インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等は、第12週以降報告がありませんでしたが、第15週、第16週に各1件報告されています。学校などの集団生活の場合は、引き続き感染予防を心がけましょう。

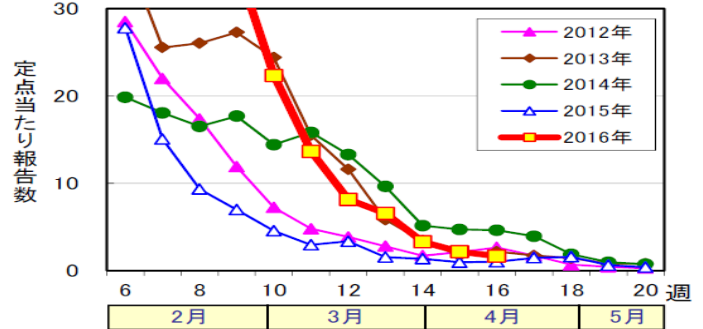
2. 感染性胃腸炎

小児科定点からの感染性胃腸炎の報告数は定点当たり10.4人と、前週とほぼ同程度で推移しています。なお、基幹定点からのロタウイルスによる感染性胃腸炎は18人の報告があり、多い状況が続いているため注意が必要です。

3. 後天性免疫不全症候群

1件の報告があり、今年の累計は6件となりました。

インフルエンザの流行状況



■ 定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均(過去5年間)	発生記号	定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均(過去5年間)	発生記号
フィレン	インフルエンザ	61	1.65	3.21	◇	小児科	流行性耳下腺炎	13	0.54	0.58	
小児科	咽頭結膜熱	6	0.25	0.37		眼科	RSウイルス感染症	1	0.04	0.15	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	52	2.17	1.84	◇		急性出血性結膜炎	-	-	0.05	
	感染性胃腸炎	249	10.38	10.13	⇒		流行性角結膜炎	2	0.25	0.75	
	水痘	10	0.42	0.83		基幹	細菌性髄膜炎	-	-	-	
	手足口病	1	0.04	0.39			無菌性髄膜炎	-	-	-	
	伝染性紅斑	25	1.04	0.21	⇒		マイコプラズマ肺炎	1	0.14	0.14	
	突発性発しん	11	0.46	0.57			クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-	
	百日咳	1	0.04	0.08			感染性胃腸炎(ロタウイルス)	18	2.57		◇
	ヘルパンギーナ	5	0.21	0.07							

急増減 ↑ (赤) ↓ (青) 前週と比較しておおむね 1:2以上の増減

増減 ↗ (黄) ↘ (青) 前週と比較しておおむね 1:1.5~2の増減

微増減 ↗ (白) ↘ (白) 前週と比較しておおむね 1:1.1~1.5の増減

横ばい ⇄ (白) ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当たり)

■ 全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	6	56	女性(20歳代)・2人、女性(20歳代)・推定感染地域: 国外・1人、女性(40歳代)・1人、男性(60歳代)・1人、男性(70歳代)・1人
5	アメーバ赤痢	1	4	男性(50歳代)
5	急性脳炎	1	5	男性(10歳未満)
5	後天性免疫不全症候群	1	6	女性(40歳代)・エイズ

■ 新たに判明した病原体検出状況

(検査: 広島市衛生研究所)

診断名	主症状	年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
インフルエンザ	発熱(39.0) 関節痛 筋肉痛 その他	52	不詳	2016/04/14	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスA(H3)型
ヘルパンギーナ	発熱(38.9) 上気道炎 胃腸炎 下痢	1	不詳	2016/03/15	咽頭拭い液	コクサッキーウイルスA4型
その他の疾患	発熱(39.0) 眼脂	1	女	2016/03/11	咽頭拭い液	アデノウイルス2型
その他の疾患	発熱(38.5) 意識障害 熱性痙攣	1	女	2016/03/17	咽頭拭い液	ライノウイルス